

2019 ナミブレース 251km 完走

南極への挑戦



曾於市 PR 大使
岩元 みさ さん

愛称 Pon ちゃん
走る冒険家・モチベーションスピーカー
2006 年から 2009 年までの 3 年間で曾於市で過ごし大隅中学校を卒業する。2018 年からウルトラマラソンに挑戦。これまでサハラマラソン (237*_ロ)・ナミビア砂漠ナミブレース (251*_ロ)・ゴビ砂漠ゴビマーチ (250*_ロ) などを完走。その経験や挑戦することの大切さを講演活動で伝えている。



Instagram



YouTube



公式ホームページ

南極マラソン…正式名称は The Last Desert。主催者が指定するウルトラマラソンのうち 2 つ完走しなければ出場できない。岩元さんはナミブレース・ゴビマーチを完走し出場権を獲得した。11 月 29 日～12 月 3 日に開催され、船で移動しながら毎日異なる上陸地で周回コースを走る。出場者の誰かが 250*_ロに到達したらレース終了。誰も到達できなかった場合はレース終了時の距離と時間で順位がつけられる。

——南極マラソンを目指したきっかけは

初めてウルトラマラソンに参加したのはサハラマラソンでした。サハラマラソンを完走した時は『感謝の気持ち』が湧き出てきました。電気も水道もない。トイレも屋外。普段の当たり前は当たり前じゃないと気づいて、日常の有難さに気づいたんです。でも次に出場したイランシルクロードウルトラマラソンではまた違う感情が湧いてきて、それは『チャレンジって楽しい! もっともっとやりたい』という気持ちだったんです。その直後に南極マラソンを見つけて『これやってみたい』と思いました。南極マラソンの出場には条件があつて余計に燃えました。

——南極マラソンを走る「ムコウ」な意味がありますか

南極マラソンは大きな目標であるんですけど通過点なんです。私は『目標』の文字を『目標』と

読んでいます。目標だからその先の未来にもどんな繋がついていて、その先は自分でも見えません。上手くいくことも、上手くいかないこともあると思います。どんな結果であつても納得したいです。それと私が走ることを皆が楽しみにしてもらえると嬉しいんです。

——今までも過酷なウルトラマラソンを走られていますが、レース中はどんなことを考えていますか

走っていて大変な『今』だけを見ていたら辛いですが、やると決めた時の『初心』に戻ったり、人からかけてもらった言葉や今までの積み重ねを思い出すことを大事にしています。それと『未来』のことも楽しみに考えています。

——南極マラソンでの目標や期待についてお聞かせいただけますか

200*_ロ以上は走りたいです。それとウルトラマラソンを走り終わったあとの感情って毎回違うので、南極を走って自分がどんな感

情に出会えるのか楽しみにしています。

——最後に曾於市の皆さんへメッセージをお願いします

曾於市立大隅中学校の 4 期生です。中学時代は朝早く学校へ行き、岩川・菅牟田・笠木を、夜は大隅北を自主練習でよく走っていたのを覚えています。今年 11 月の南極マラソン、全力で頑張ってください。テレビ出演などもまたあると思いますので、曾於市出身の Pon を楽しみにしてください!



2023 ゴビ砂漠 250km 完走

NEXT
2024

11月南極マラソン